

2030生物多様性枠組実現日本会議 第一回地域連携フォーラム

「緑豊かな自然環境を次代に」

朝日酒造株式会社



越路地域の位置図



酒造りの条件

清潔な水



良質の米



きれいな自然環境



朝日酒造 自然保護の取り組み

ホタルの里づくり 教育と環境のホタル



1. 社内での取組み

1984（昭和59）年

- ・ 社内でホタルの飼育開始
- ・ ホタルチームを編成し、棲息調査やホタル水路づくりを開始



2. 社内から町の取組みへと発展

1986（昭和61）年

- ・越路町ホテルの会発足
（事務局を朝日酒造におく）
- ・学校ホテル部会発足
- ・町内小中学校に飼育水槽を寄付
各学校でも飼育開始

1987（昭和62）年

- ・学校ホテル部会の活動発表会開催
（以後、毎年開催）

1989（平成元）年

- ・越路町が環境庁より「ふるさといきもの里」に認定される

1994（平成6）年

- ・第1回ホテル保護指導員講習会開催

1997（平成9）年

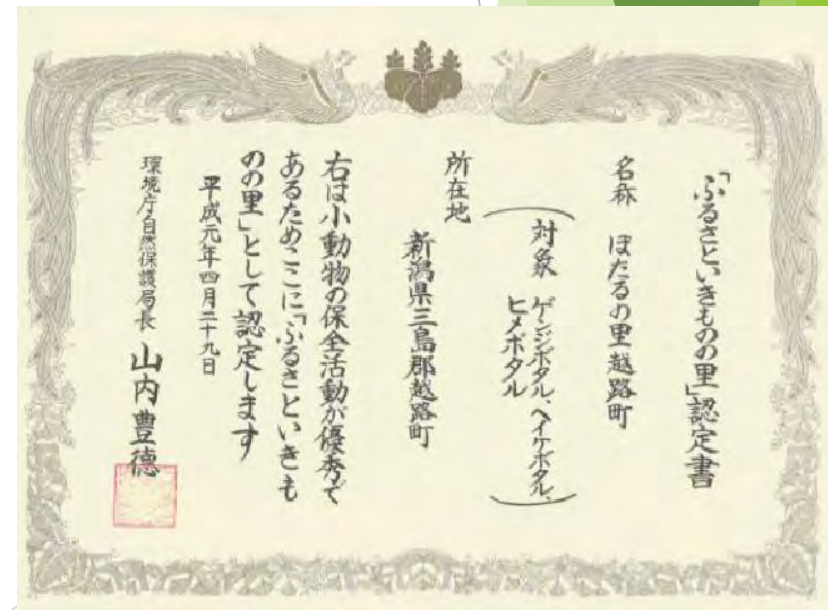
- ・新潟県ホテルの会が新潟県環境賞を受賞

1998（平成10）年

- ・第1回越路ホテル祭り開催
（以後、毎年開催）

2000（平成12）年

- ・越路町学校ホテルの会が新潟県環境賞を受賞



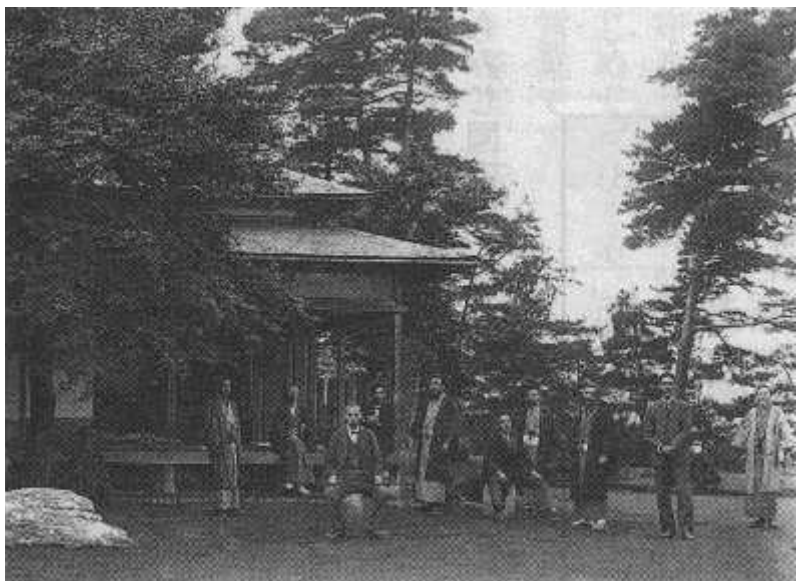
朝日酒造 自然保護の取り組み

もみじの里づくり



1989（平成元）年

- ・もみじ園の別荘を朝日酒造創立70周年記念事業で修復
- ・もみじ園庭園内の清掃管理協力



明治の頃の巴ガ岡山荘



修復された別荘

1993（平成5）年

・新中学1年生に苗木のプレゼントを開始

1997（平成9）年

・越路もみじの会 発足



苗木取り

中学新一年生にプレゼント



朝日酒造 自然保護の取り組み

公益財団法人 こしじ水と緑の会





公益財団法人 こしじ水と緑の会

2001年に朝日酒造(株)により設立された財団法人です。2010年に新潟県より公益財団法人に移行認定を受けました。当法人は、以下の6つの公益事業を行っています。

1. 自然保護助成基金
2. 身近な里山生態系のモニタリング
3. 身近な河川環境の調査研究
4. 自然学校
5. 自然保護・保全の普及啓発
6. 里山の保全活動





自然保護活動助成基金

「朝日酒造・こしじ水と緑の会 自然保護助成基金」

事業の目的

里山や水辺に代表される身近な自然環境を守り、現在と未来の世代に豊かな自然環境を提供すること

助成対象

新潟県内において自然環境の保全活動及び調査研究等を行う団体及び個人

実績

2002(平成14)年 第1回自然保護助成基金交付

以後、2021(令和3)年までに、延べ285の団体・個人に1.2億円以上の助成を実施



自然学校

「水と緑の自然学校」

～大人から子どもまでを対象に豊かな自然体験の機会を提供～



ツリークライミング体験



川に親しむ体験



「酒林」づくり体験



公式ホームページ <https://www.koshiji-nf.org/>